

三重県中小企業青年中央会「ふれあい事業」を開催



三重県中小企業青年中央会(上村敦暢会長)は、11月4日にふれあい事業として21世紀のエネルギーを考える会・みえの協力により「浜岡原子力発電所の見学会」を開催しました。

原子力館で防波壁をはじめとしたさらなる安全の取り組みの概要や実寸大の模型を見ながらの原子力発電のしくみ等の説明を受け、防波壁や万が一浸水した場合を想定した原子炉建屋の防水構造扉を見学しました。見学後質疑応答の時間もあり、参加者は熱心に見入っていました。

「組合青年部全国講習会」に参加

11月15日、秋田県秋田市で「2019年度 組合青年部全国講習会」が開催され、上村敦暢会長と事務局が出席しました。

全国から約260名の参加があり、全国中小企業青年中央会(UBA)田中大裕会長らによる開会挨拶の後、プルデンシャル生命保険株式会社静岡支社第二営業所 佐藤智明氏より「事業承継は何故なかなか上手くいかないのか?」をテーマに、高茂合名会社常務取締役 高橋泰氏より「蔵元の営みと連続する創造性」をテーマに講演が行われました。



また、UBAサミットが同時に開催され出席しました。

その後、開催された交流会では、参加者同士が情報交換を行い、交流を深めました。

鈴木知事とレディース中央会との懇談会を開催



三重県中小企業レディース中央会(伊藤恵子会長)は、11月27日津市において、今年度で8回目の開催となる鈴木英敬三重県知事との懇談会を開催しました。

鈴木知事から、三重県の健康づくり、男性の育休取得及び企業での不妊治療についてお話があり、レディースメンバーからは、災害時のバスの活用、子供の育成と歯の治療の関係、働き方改革について、自社の活動状況等も含め、多くの質問がありました。

鈴木知事は、レディースメンバーからの質問に1つ1つ丁寧に、快くお答えいただき、貴重な楽しいひとときを過ごしました。

「レディース中央会全国フォーラムin 神奈川」に参加

10月10日、神奈川県横浜市において「レディース中央会全国フォーラムin 神奈川」が開催され、全国から約250名、当レディース中央会からは、伊藤恵子会長をはじめ11名が参加しました。

開会宣言、主催者挨拶、来賓祝辞の後、「老舗旅館の再生と働き方改革」をテーマに、株式会社陣屋代表取締役・女将の宮崎知子氏より基調講演がありました。続いて、パネルディスカッションでは、「女性の働きやすい職場環境を考える」と題し、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社執行役員の矢島洋子氏をコーディネータとして各業界や企業が抱える課題やその解決方法等の事例発表及び参加者間による活発な討議がなされました。



また、会場では展示物産販売も開催され、当レディース中央会からは、株式会社珍海堂が出展しました。交流懇親会では、内閣総理大臣夫人の安倍昭恵氏をはじめ、衆議院議員の甘利明氏らが参加して開催され、全国の女性部メンバーと交流を深めました。来年は宮崎県で開催されます。